

NTC CUP SERIES2024

ニュートラリゼーション制 (中立化) 導入について

競技中、赤旗の対処までいかないと判断した場合、ニュートラリゼーション (中立化) が発動となります。

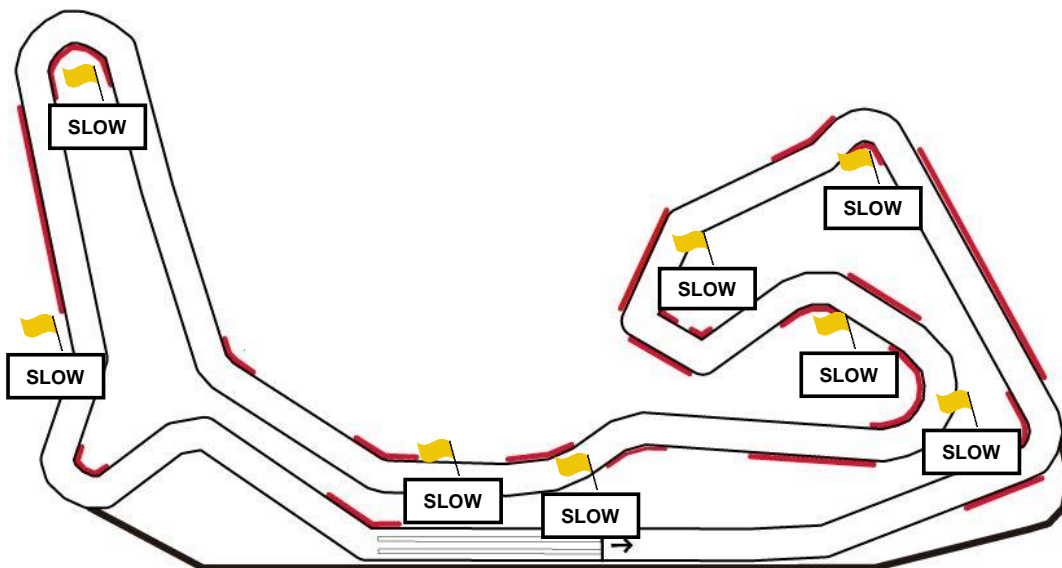
すべてのフラッグポストからイエローフラッグが振動されると同時に、SLOWボードが提示され、コース上は中立化となります。この場合、競技走行中の選手はトップを走っているドライバーを先頭に1列の隊列で周回をかさねます。※解除されるまで1列の走行が続きます。

また、1列隊列走行中のラップも競技周回数としてカウントされます。場合によっては、解除されず、赤旗となる場合や競技終了になる場合もあります。その時点で、規定周回数に達していれば競技終了になります。但し、赤旗になった場合は、赤旗の対処になりますのでご注意ください。

下記図のように対応しますので、円滑な競技再開に向け、各ドライバーは、ドライバーサイン、スピード調整、リスタートに向けてのルールを覚えてください。

A:ニュートラリゼーション開始

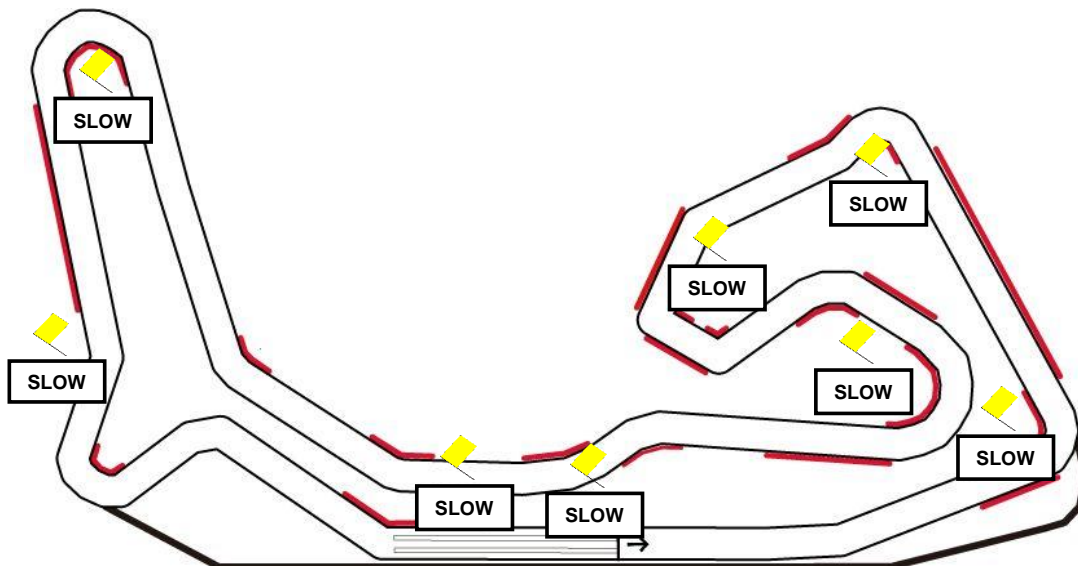
※各ポストがイエローフラッグ振動とSLOWボードが提示されます。



- 1 ニュートラリゼーションを開始した周回のトップカートを先頭に1列でフォーメーション走行します。この際、追い越しは禁止とします。但し、加速出来ないカートが前方にいる場合は追い抜くことができます。対象ドライバーはドライバーサインを出し、後続のカートを先に行かせるようにしてください。
フォーメーションはできるだけ間隔を詰めて走行し、1列をキープしながら走行します。
ニュートラリゼーションを開始後、ピットインは許可されますが、コースに復帰する場合は競技委員の指示の元、最後尾に入り周回します。
- 2 隊列走行のスピード目安は「YAMAHA Cadets Open」クラスは、タコメーター6000rpm程度とします。その他クラスは、タコメーター8000rpm程度とします。また、前後のカート位置を確認し、ギャップを空けすぎないようにします。

B: ニュートラリゼーション解除前

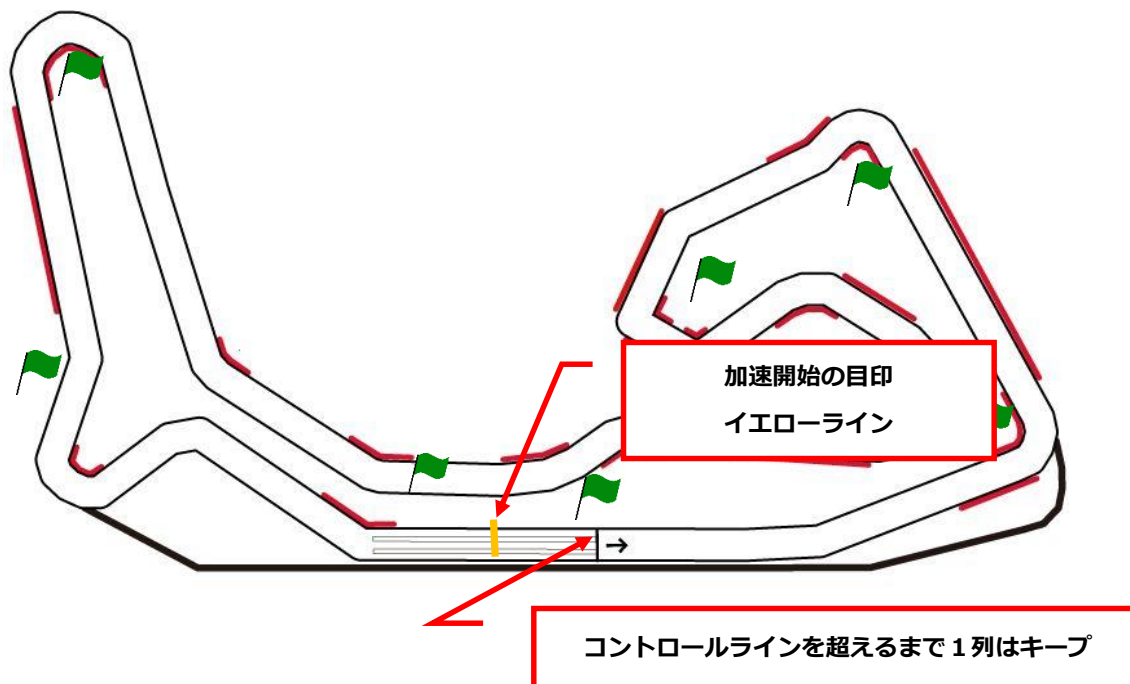
※各ポストのイエローフラッグが振動から静止になり、SLOWボード提示は継続します。



- 3 振られていたイエローフラッグが静止になり、SLOWボード提示の状態になります。フォーメーション、ペースを保ち1列走行を継続します。次のラップ、コントロールラインを越えてレース再開となります。

C: ニュートラリゼーション解除

※各ポストのイエローフラッグとSLOWボードが下がり、グリーンフラッグが振動になります。



- 4 競技を再スタートする周回の直前、先頭のカートからイエローライン通過より加速が許されます。加速を始めた車両は、コース中央付近を走行してください。一旦、加速したレーシングスピードを著しく落とす行為は危険行為とみなされペナルティとなります。また、1列の隊列はコントロールラインを超えるまで継続し、追い抜きは出来ません。

コントロールラインを超えてから競技再開となりますので、コントロールライン手前から1列隊列を乱したり、はみ出したり、追い抜きを早く始めた車両は隊列違反ペナルティが課せられます。

グリーンフラッグは、先頭のカートが1周するまでコース全ポストで振動され、その後解除となります。

以上